

令和3年5月10日

関係大学長
関係大学学部長 殿
関係機関の長

国立大学法人 秋田大学大学院 国際資源学研究科
研究科長 藤井 光
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学国際資源学研究科では下記の要領で公募をおこないます。

つきましては、下記の要領で教員を公募いたしますので、関係者への周知及び適任者の推薦をよろしくお願い申し上げます。

敬具

記

- 職 名：准教授，講師または助教 1名
- 待 遇：本学の規定による（常勤）
- 担当分野：地理学，環境学，社会学
- 職務内容：
 - 国際資源学部資源政策コースと国際資源学研究科での担当分野に関連する教育・研究指導（助教の場合，大学院は指導補助）
 - 大学における各種企画・管理・運営業務，入試関連業務に協力し，各種委員会委員等の校務を分掌する。
 - 担当予定授業科目：資源と持続可能な開発目標(SDGs)，社会調査法，資源地域研究，応用資源地域研究，海外資源フィールドワーク，卒業課題研究等
- 応募資格：

次の（1）から（5）のいずれにも該当する者

 - 博士の学位を有する者，またはこれと同等の優れた教育研究業績を有すること
 - 大学院において講義・演習等を担当できる教育・研究上の業績を有していること（准教授の場合）
 - 英語による講義・演習等が可能なこと
 - 日本語を母語としない場合，日本語による意思疎通が出来ることが望ましい
 - 着任後は，秋田市またはその近郊に居住することができること
- 採用予定年月日：令和3年10月1日（予定） ※選考の進捗によって変更の可能性があります。
- 提出書類：
 - 履歴書（別紙様式1） 写真を添付し，e-mail アドレスを現住所欄に記入すること。また，教育職歴がある場合には，担当科目を明記すること。
 - 教育研究業績一覧（別紙様式2）
 - 研究費取得状況（様式自由，科研費とその他に分けて作成）
 - 主要な査読付き論文または著書を合わせて5編まで
(各著書・論文について，現物あるいはコピーのいずれかと概要を提出。概要は論文・著書ごとにA4用紙1枚に400字以内で作成すること)
 - これまでの教育・研究および実務経験の概要（様式自由，日本語または英語）
 - 本学部において教育・研究に携わる抱負。特に，国際資源学部のミッションとの関わり，資源（エネルギー資源，鉱物資源，水資源等）を対象とする教育研究の実績を踏まえた展望を明示すること（様式自由，英語でA4用紙1枚以内）。本学部および資源政策コースの概要については以下のサイトを参照：
<https://www.akita-u.ac.jp/shigen/>
 - 推薦者または意見を求めることのできる方2名の氏名と連絡先（様式自由）
- 応募締切：令和3年6月15日（火曜日）17時必着

9. 選考方法：

第一次選考：書類審査

第二次選考：面接審査。英語による模擬授業も含む。

海外在住者の場合、または事情によっては国内在住の方でも、オンラインによる面接審査を行う場合がある。

面接の日程については追って該当者に連絡する。なお、面接のためにかかる旅費等は自己負担とする。

10. 応募書類提出先：

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学大学院国際資源学研究科長 藤井 光 宛

*送付にあたっては、「国際資源学研究科 地理学、環境学、社会学分野 教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便等の配達記録が残る方法で送付してください（宅配便も可）。ただし、海外在住などの特段の理由がある場合は、電子メールによる提出も受け付けます。

電子メール宛先：k-koubo☆jimu.akita-u.ac.jp（「☆」を「アットマーク記号」に置き換えてください。）

**提出された物はこの採用審査の目的にのみ用いられ、原則として返却しません。

11. 問い合わせ先： 〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1-1

秋田大学大学院国際資源学研究科 縄田浩志

e-mail：nawata☆gipc-akita-u.ac.jp

（「☆」を「アットマーク記号」に置き換えてください。

件名に「教員公募」と入れてください。）

※電話・ファクスでの問い合わせには応じられません。

《本学部においては、男女共同参画を推進しており、女性教員の積極的な登用を行っております。》
本学の「男女共同参画の取組み」は、<http://www.akita-u.ac.jp/honbu/danjyo/index.html>をご覧ください。